

科目名	キャリアデザイン2							年度	2024
英語科目名	Career Design 2							学期	後期
学科・学年	建築設計科 1年次	必／選	必修	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	大澤 公仁		教員の実務経験		あり	実務経験の職種		建築設計	
【科目の目的】									
・業界には様々な業務があることを理解し、自分の希望進路を調査していく。									
【科目の概要】									
就職先の明確なイメージができる 就職するための心構え、自分にあった就職先の選び方など、就職活動・進路決定に必要な事柄を学ぶ。									
【到達目標】									
A. 自分自身が将来どのような仕事・働き方をしたいのか、ビジョンを明確にできる B. 自分自身が主体となって自律的に考え、キャリアを構築できる									
【授業の注意点】									
社会人としてのスキルを磨くことも授業の主要な目的の一つであるため、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。提出物の期限は厳守すること。理由のない遅刻や欠席は認めない。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は単位を認定しない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう			レベル1 要努力			
到達目標 A	自分自身が将来どのような仕事・働き方をしたいのか、ビジョンを明確にできるだけでなく社会性を帯びている		自分自身が将来どのような仕事・働き方をしたいのか、ビジョンを明確にできる			自分自身が将来どのような仕事・働き方をしたいのかわからず、ビジョンを明確にできない			
到達目標 B	自分自身が主体となって自律的に考え、キャリアを構築できるだけでなく周りの者を幸せにできる		自分自身が主体となって自律的に考え、キャリアを構築できる			自分自身が主体となって自律的に考えず、キャリアを構築できない			
【教科書】									
キャリアサポートブック、配布プリント等									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】									
レポート・出席状況・授業態度などを総合的に判断する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		キャリアデザイン 2			年度	2024
英語表記		Career Design 2			学期	後期
回数	授業テーマ	キャリアデザイン 2	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	業界マップの確認	調査	建築業界の範囲を確認する	業界を知る		
2	希望分野の調査 1		自分の希望するキャリアを考える	キャリアデザイン1で踏まえた内容を基に、自分のキャリアを形成する要素を考える		
3	希望分野の調査 2					
4	希望分野の調査 3					
5	希望分野の調査 4					
6	希望分野に関する発表会				キャリアを形成するときに必要な能力を向上させる	
7	グループワーク研修 1	グループワーク	他者の考え方を知り自分のキャリアの知見も増える	調べたことをまとめて発表するスキルを持つ		
8	グループワーク研修 2					
9	グループワーク研修 3			10年計画程度の目標を立てられる		
10	グループワーク研修 4					
11	グループワーク研修 5			今後の世の中の中の動向を知り、または創造する		
12	グループワーク研修発表会					
13	リーダーシップ研修 1	リーダーシップ	キャリアを形成する進路を見つける	自分の人生に主体的な価値観を持つ		
14	リーダーシップ研修 2					
15	仕事に関するまとめ発表会	発表		他者のキャリアから自分のキャリアを鑑みる		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他						
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった						
備考 等						